

2019年9月25日  
お問い合わせ番号:iTV20190925

## 「impactTV Private Show 2019 in OSAKA」開催結果のお知らせ ～来場 71 社。最も注目を集めたのは「省人化：タッチコンテンツ事例(商品検索)」～

流通・サービス店舗に特化したアウトソーシング事業を展開するインパクトホールディングス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 福井康夫、東証マザーズ・証券コード:6067)の子会社で、デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供を行なっている株式会社 impactTV(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 川村雄二)は、「impactTV Private Show 2019 in OSAKA」の開催結果をご報告いたします。



※写真は会場の模様

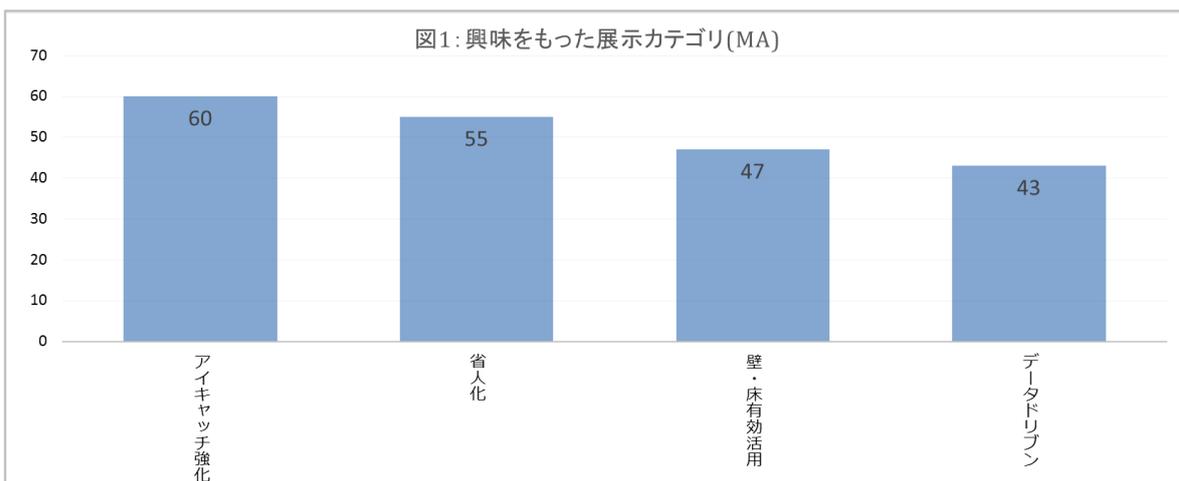
### ◆ 開催背景・目的

昨今、売場では人手不足、スキル不足の顕在化に加え、滞留の短時間化に対応した最適施策の設計が課題となっています。流通・小売事業者とメーカー間で良好な関係性を生む鍵は、これら課題に対する共通認識。そして解決していく手段としての機材・ツール、そしてデータ活用となります。当社が 20 年を超える店頭販促領域でのサイネージ事業で培った解決ノウハウと技術。店頭領域を超えた開発要望にも応えたソリューション。ヒューマンリソースを抱えるホールディングスのグループ総合力とともにワンストップで皆様へご案内すべく、7 月の東京オフィスでの Private Show に続き、大阪オフィスで Private Show を開催いたしました。

### ◆ 結果

今回の Private Show では、開催期間中「2019年9月2日(月)～同年9月13日(金) ※土日除く」の10日間で、延べ 71 社 137 名の皆様にご来場いただきました。

■ 「アイキャッチ強化」の展示カテゴリが最も興味・関心を集める



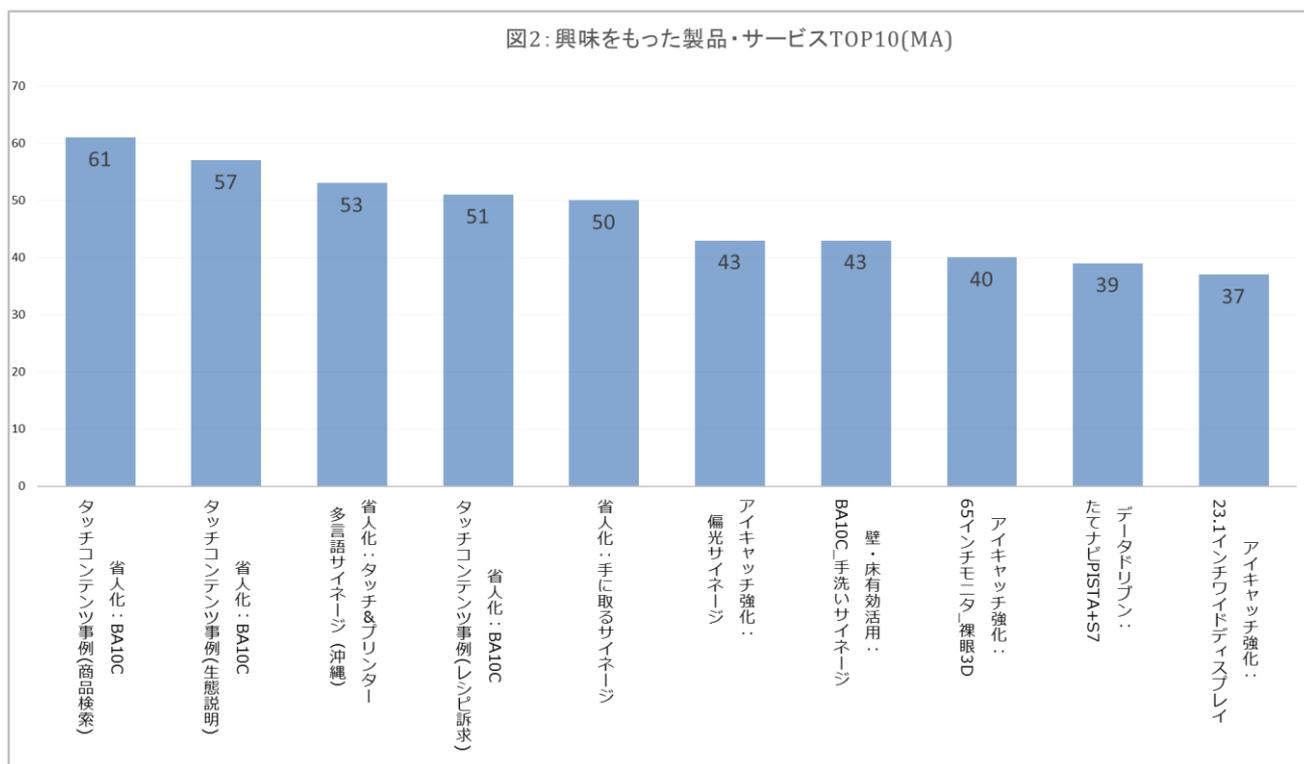
※複数回答 n:71 社

「アイキャッチ強化」が 60 社(85%)と最も興味がある展示カテゴリとなりました。次いで「省人化」が 55 社(78%)、「壁・床有効活用」が 47 社(66%)と続いています(図 1)。

＜展示カテゴリ内容＞

- ・「**アイキャッチ強化**」:リサイズモニターやバーサイネージ、65 インチモニター\_裸眼 3D、空中 3D サイネージなど、アイキャッチ性を高めたサイネージ
- ・「**省人化**」:センサー連動サイネージや商品説明/紹介/検索/推奨/多言語のコンテンツ事例
- ・「**壁・床有効活用**」: 壁や床を有効活用できる壁掛け型の正方形サイネージ各種や、店頭向け LCD 手書きコラボのイーゼル型メニューボード、43 インチ電子ペーパー
- ・「**データドリブン**」: 構想中サービス(消費者行動のデータ化、集客施策の可視化)の紹介や事例の紹介、顔認識による属性別コンテンツ出し分け機能のデモ

■ 製品・サービスでは「省人化:タッチコンテンツ事例(商品検索)」が最も興味・関心を集める



※複数回答 n:71 社

製品・サービスとしては、省人化カテゴリの中からタッチコンテンツ事例の「BA10C タッチコンテンツ事例(商品検索)」が 61 社(86%)と最も高く評価いただきました。次いで、同じく省人化カテゴリの中から「BA10C タッチコンテンツ事例(生態説明)」が 57 社(80%)、省人化やインバウンド対応が可能な「タッチ & プリンター 多言語サイネージ」が 53 社(75%)という結果となりました(図2)。

<製品・サービスに対する来場者の声(抜粋)>

・「**手に取るサイネージ**」:商品説明の補足としておもしろい。コンテンツ次第で色々な使い方が出来そう。(代理店 マーケティング担当者)

・「**65 インチモニタ\_裸眼 3D**」:とても面白い。10 インチ程度の小さいサイズも見てみたい。(メーカー 営業担当者)

## ■ 来場者の声(抜粋)

・グループ会社と取引していたが、impactTV に来社するのは初めて。非常に勉強になり、いい機会になりました。(メーカー 企画担当者)

・今後提案できそうなものがあり、勉強になりました。事例も拝見できてイメージがついた。(代理店 販促担当者)

## ◆ 株式会社 impactTV 会社概要

---

社 名 : 株式会社 impactTV(インパクトホールディングス株式会社 100%子会社)

事業内容 : デジタルサイネージを中心とした店頭販促トータルソリューションの提供  
(企画、製造、販売、運用支援、マーケティング分析)

設 立 : 1986 年 7 月

資 本 金 : 359 百万円(2018 年 12 月末時点)

代 表 者 : 代表取締役社長 川村雄二

本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F

従業員数 : 35 名(2019 年 1 月時点)

コーポレートサイト : <https://www.impacttv.co.jp/>

ECサ イ ト : <https://www.amazon.co.jp/impacttv>

## ◆ インパクトホールディングス株式会社 会社概要

---

社 名 : インパクトホールディングス株式会社 (東証マザーズ・証券コード:6067)

事業内容 : 流通・サービス業に特化した、インターネット活用型アウトソーシング事業。消費財メーカー向け営業、アウトソーシング、店頭リサーチ事業、マーケティングに関わるシステム開発および ASP 展開。調査インフラとして、全国 47 都道府県のメディアクルー(登録スタッフ)数が 28 万人を超える。

設 立 : 2004 年 2 月

資 本 金 : 923 百万円(2019 年 6 月 3 日時点)

代 表 者 : 代表取締役社長 福井康夫

本社所在地 : 東京都渋谷区渋谷 2 丁目 12-19 東建インターナショナルビル 6F

従業員数 : 768 名(うち正社員 245 名) ※2018 年 12 月末時点

コーポレートサイト : <https://impact-h.co.jp/>

サービスサイト : <https://impact-h.jp/>

-----  
このニュースリリース記載の情報(価格、仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、発表日と情報が異なる可能性もありますので、予めご了承ください。  
-----

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社 impactTV 経営管理部

お問い合わせ番号:iTV20190925

TEL:03-4426-4132 / FAX:03-5778-9070 / E-mail:pr@i-tv.jp